

2019.08.22-24



# SUMMER CAMP

IN SOFTOPIA JAPAN

# ABOUT

## イベント概要

本イベントは、岐阜県大垣市のソフトピアジャパンにおいて開催する県内の高校生を対象とした合宿型のアプリ開発研修です。高校生がアイデア出し・企画からデザイン及び開発に至るまで、ソフトウェア開発におけるプロセスを体験することで、今後社会で活躍するために必要な「プログラミング」「プレゼンテーション」「チームビルディング」などのスキルを習得するとともに、県内企業との交流を図ります。また、本取組により人材育成・交流拠点としてのソフトピアジャパンのさらなる活性化、ブランド向上を促進します。

# SCHEDULE

## スケジュール

令和元年8月22日(木)～24日(土)において2泊3日の合宿形式で実施します。

### 22日 (THU)

◎10:00～10:30  
オリエンテーション

◎10:30～21:30  
アプリ開発研修

### 23日 (FRI)

◎8:00～9:30  
デザイン研修

◎09:30～16:00  
アイデアワークショップ

◎16:00～  
アプリ開発研修&ハッカソン

### 24日 (SAT)

◎～12:00  
ハッカソン(続き)

◎13:00～14:30  
アプリ発表会  
※生徒主体のプレゼンテーションに対し、  
審査員による講評を行います。

# SPECIAL LECTURER

## アプリ発表会審査員/司会進行プロフィール



**松島 桂樹** Keiju Matsushima 審査員

公益財団法人ソフトピアジャパン理事長。岐阜県IoTコンソーシアム理事長。一般社団法人クラウドサービス推進機構代表理事。東京都立大学卒業後、民間企業、岐阜経済大学教授、武蔵野大学教授等を経て、現職。専門分野は、IT投資 マネジメント、生産情報システム。



**相澤 謙一郎** Kenichiro Aizawa 審査員  
研修講師

タイムカプセル株式会社 代表取締役。300本以上のスマホアプリの開発にたずさわり、累計のアプリダウンロード数は1,000万を超える。初期のヒット作『ちゃぶ台返し』のほか、『あべびょん』、『横浜F・マリノスコレクションカード』などが好評を博す。県立岐阜商業高等学校、県立東濃実業高等学校、尚美ミュージックカレッジ専門学校にてアプリ開発の講師を担当。共著「これからの自治体産業政策－都市が育む人材と仕事－」。明治学院大学法学部卒。



**吉田 茂樹** Shigeki Yoshida 審査員

情報科学芸術大学院大学教授。同学長(平成25年4月～平成29年3月)。豊橋技術科学大学大学院工学研究科建築工学専攻修士課程修了。東京大学生産技術研究所、岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー教員を経て、現職。専門分野はコンピュータネットワーク。著書に「インターネット漂流記」「入門ギガビットイーサネット」などがある。

# PLACE

## 会場案内

本イベントは2会場に分かれて行われます。

- アプリ開発研修、ハッカソン：ネクストコア（ドリーム・コア 1F）
- アイデアワークショップ、アプリ発表会：メッセ（ドリーム・コア 2F）



# INFORMATION

## お問い合わせ

公益財団法人ソフトピアジャパン (〒500-8569 大垣市加賀野4-1-7)

[TEL] 0584-77-1188 [E-mail] service@softopia.or.jp

[主催] 岐阜県、情報科学芸術大学院大学、公益財団法人ソフトピアジャパン

[共催] 岐阜県高等学校商業教育研究会

[後援] 岐阜県教育委員会

[運営] タイムカプセル株式会社